

2018年11月18日

第235号 発行 嶋田住建

もっと住まいを快適に

住まいる通信

シリーズ リフォーム塾

この時期になるとお話しする断熱リフォームをご検討下さい

「二」数年は夏は溶けるほど暑く、冬は厳しい寒さです。昔の家はどちらかと言うと夏向きの家で建てられていました。だから風通しのいい家が多く、冬は寒くて当たり前、その時は暖をとるという考え方でした。平成の時代になると、新築の家は高断熱高気密計画換気を採用して高性能の家が徐々に建てられてきました。その結果わずかな熱源(冷暖房)で快適な生活ができるようになっていきます。

高断熱高気密以外の家は残念ながら「暖房をつけても部屋がすっかり暖まらない」「暖房のスイッチを切ると熱が逃げてすぐ寒くなる」...このようなご経験はありませんか？

現在の家を最新の家のような高性能な家にするのは技術的に難しいですし、お金もいくらかかるかわかりません。

そこでオヤジから提案させていたただくのは「窓の断熱性能を上げる」と「部分断熱リフォーム」です。

まず窓から

一説には窓が一枚ガラスですと、六割前後の熱が逃げていくそうです。これに隙間があると、せつかく暖めた熱がほとんど逃げてしまいます。皆様も一度は聞いた事のある「内窓」をお勧めします。メーカーさんによって名前が違いますが、リクシルさんでは「インプラス」といいます。



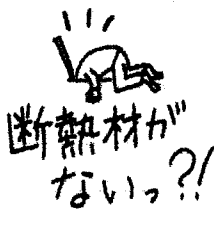
これは現在のサッシの室内側に樹脂製のサッシを取り付けする方法で、二重サッシになります。古いサッシと新しいサッシの間の空気層が断熱の役目をし、新しいサッシの気密性が高いので断熱性能は格段にあがります。

また、外の音が入りにくいので、家の中が静かになります。
「このサッシを取付したほとんどのお客様から「取付してよかった」と喜んでいただいております。

壁と床と天井の断熱性を上げる

「内窓」だけでもかなり断熱性がよくなりますが、もう少しなんとかならないかという場合もあります。その場合は壁と床と天井の隙間を少なくして断熱性を上げます。寒さ対策には断熱と隙間対策が効果的です。

たとえば畳の部屋は意外と寒いと思いませんか？
畳は立派な断熱材なのになぜでしょう？



うか？それは畳と壁の隙間です。畳をめくると畳下と板と壁の間に数センチの隙間が全部空いているのが一般的です。ここから隙間風が入るので寒いのです。これでは窓だけ一生懸命やっても意味がありません。対策としては発砲ウレタン(ホームセンターで売っています)で隙間を塞いでから畳を戻すとかなり断熱性があがります。簡単な工事ですので、ぜひ皆様もやってみて下さい。

オヤジ日記

東金市産業祭

昨年もお話をしましたが、今年も十八日(日)に東金市産業祭が市役所駐車場で開催されます。

展示即売会
色々なイベントがあつて、楽しい時間が過ごせます。



ぜひ皆様も参加して下さい。
と言いつつ、オヤジは「二」二年参加していません。というのは弊社の「リフォーム相談会」と重なってしまっからです。

催し事は第三日曜日に行なわれる事が意外に多いんですよ。オヤジの住んでいる地区の草刈日と相談会が重なって参加できなかった事が数回あり、区長さんに謝った事があります。

当店のお客様をご紹介いたします

- 東金市J様 内部リフォーム 工事費▼二百万円
- 東金市T様 浴室他リフォーム 工事費▼百五十万円
- 大網白里市B様 塗替他 工事費▼百八十万円



ありがとうございました

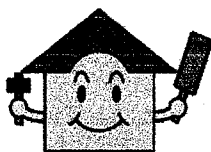
メンテナンス・リフォーム・増改築・新築
お住まいに関する事でしたらどのような事でも
お気軽にご相談してください

ご相談・見積りは無料です

メールお待ちしております
yuyuoyaji@docomo.ne.jp

ホームページも見てください

http://shimadajuuken.web.fc2.com/



おかげさまで地元で34年

わくわくリフォームショップ

(株) 住まい工房 嶋田住建

建設業許可 千葉県知事登録(般-27)第50159号
特定非営利活動法人 住まいの構造改革推進協会正会員2-0305号

東金市油井188-61(ニュータウン丘の街内)

0120-910-720

TEL:0475-52-4037

営業時間:8:00~22:00